

## 取付説明書

### 設置と接続



7V型ワイドVGAモニター 2DIN AVシステム  
地上デジタルTV/DVD/CD内蔵 HDDカーナビステーション

Bluetooth® ユニット内蔵  
**品番**  
**CN-HW880D**  
**CN-HW850D**

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書 操作編の「安全上のご注意」(※8～11ページ)を必ずお読みください。

#### お客様へのお願い

本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

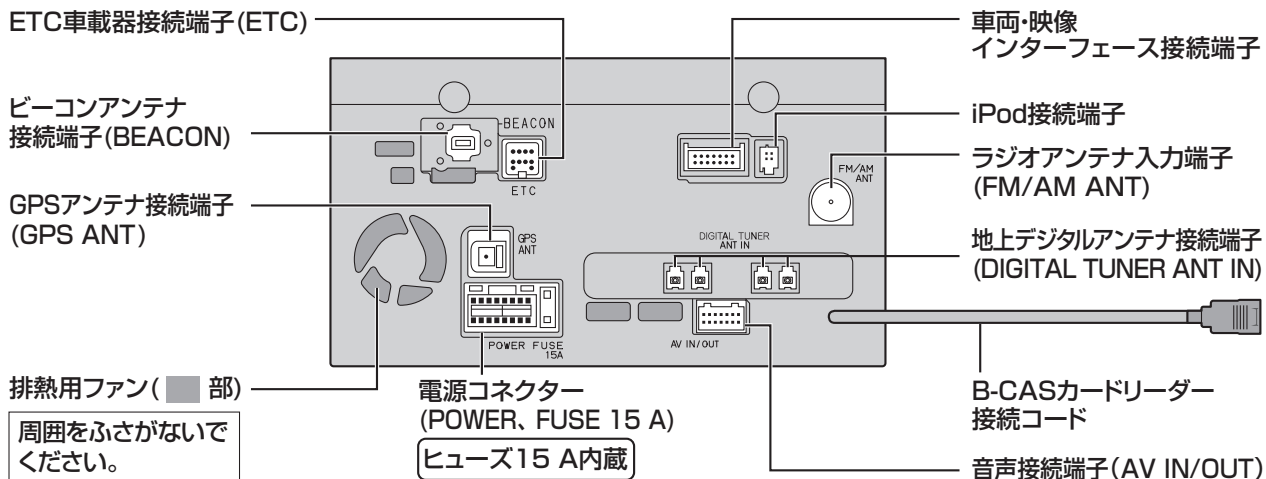
#### 販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

### 接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。  
配線についての詳細は、裏面の「配線のしかた」をご覧ください。

#### ① ナビゲーションユニット(後面)



## 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(※裏面)  
また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(※裏面)

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## 内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量	番号	品名	数量	番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係			コード/ケーブル関係			マイク関係 <b>CN-HW880D</b>		
1	ナビゲーションユニット	1	14	電源コード	1	24	マイク(コード6m)	1
2	座付きねじ(M5×6mm)	6	15	車速信号中継コード(桃色:1.5m)	1	25	コードクランパー	5
3	皿ねじ(M5×6mm)	8	16	車両・映像インターフェースコード	1	その他の付属品		
4	スペーサー/両面テープ	各4	17	音声コード	1	品名	数量	
GPSアンテナ関係			18	iPod中継ケーブル(2m)	1	クリーナー(地上デジタルアンテナ用)	2	
5	GPSアンテナ(コード6m)	1	19	圧着式コネクター	4	主な添付品		
6	防水ゴム	1	地上デジタルテレビ関係			品名	数量	
7	金属シート(車内取付用)	1	20	B-CASカードリーダー(コード2m)	1	取扱説明書 基本編(NAVI編)	1	
8	保護シート(車外取付用)	1	21	地上デジタルアンテナ(A・B 1セット)	2組	取扱説明書 基本編(AUDIO/ハンズフリー編)	1	
9	コードクランパー	5	22	地上デジタルアンテナコード(A・B 1セット:4m)	2組	取扱説明書 操作編	1	
リモコン関係*			23	コードクランパー	12	取付説明書	1	
10	リモコン	1				取付ゲージ	1	
11	単3形乾電池	2				仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1	
12	リモコンホルダー	1				B-CASカード(ユーザー登録ハガキ付)	1	
13	両面テープ(20mm×50mm)	1						

- 本書での長さ表記は、おおよその寸法です。
- 本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書 操作編をご覧ください。

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2009

## 取付部の寸法・角度について

### ■寸法

本機は、2DINサイズ（横 180 mm×縦 100 mm）採用車に取り付けられます。

### ■角度

必ず、水平に対して40°以下の角度で取り付けてください。取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。（※裏面「取り付け・配線の確認」）

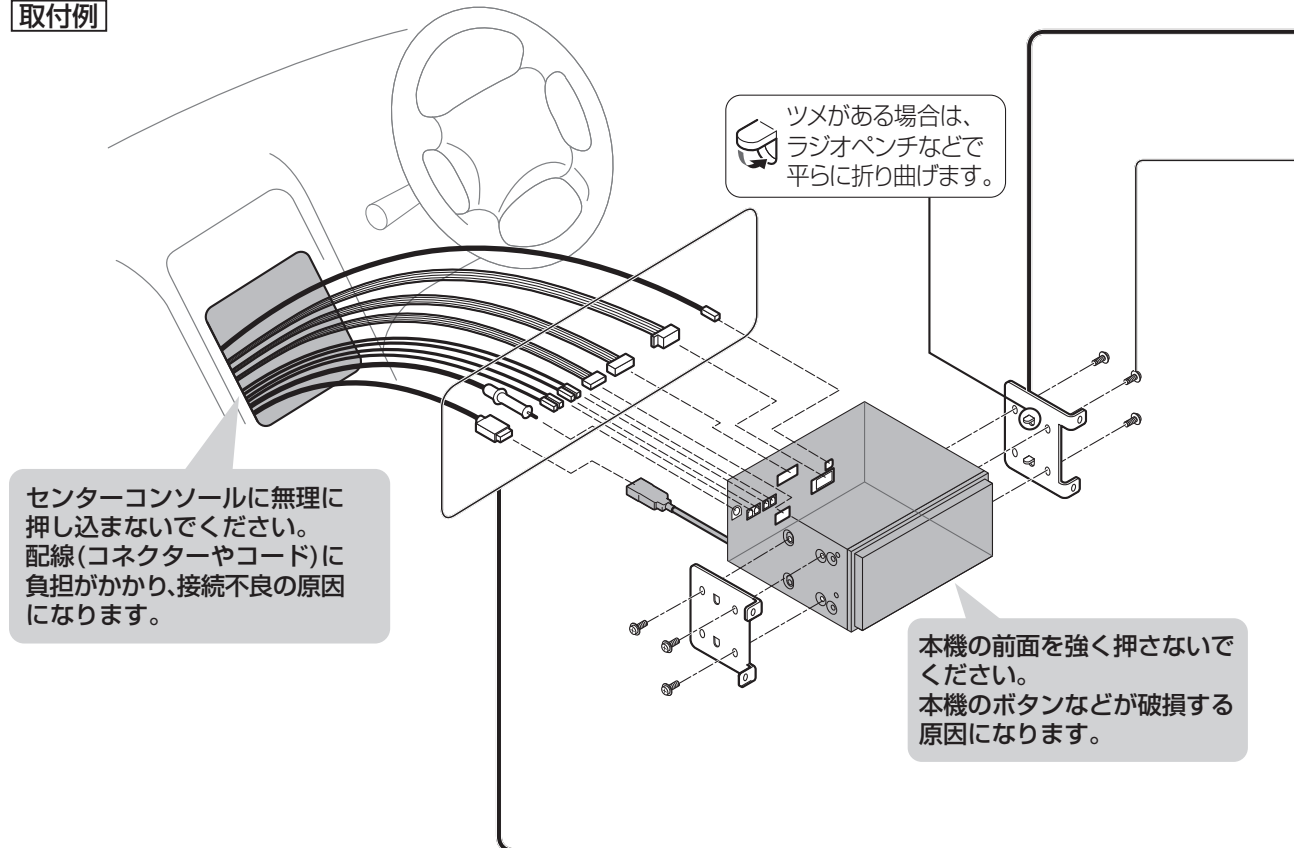
### お願い

- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因になります。
- 保安装置（エアバッグ・盗難防止システムなど）を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。不用意にバッテリーをはずすと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

### お知らせ

- センターコンソールの形状や寸法により、取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### 取付例



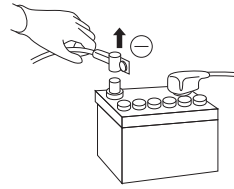
センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線（コネクタやコード）に負担がかかり、接続不良の原因になります。

本機の前面を強く押さないでください。本機のボタンなどが破損する原因になります。

ツメがある場合は、ラジオペンチなどで平らに折り曲げます。

## 作業の順序

### 1 バッテリーの端子をはずす。



### 2 取り付け・配線をする。

#### ■取り付け

- 下記の機器を取り付ける。
- B-CASカードリーダー
  - GPSアンテナ
  - 地上デジタルアンテナ

#### ■配線

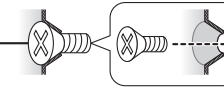
- 各種コード/ケーブルの配線を行う。（※裏面）
- 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。

### 3 取り付け金具（ブラケット）を取り付ける。

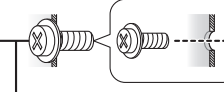
車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット（別売）が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### 穴の形状に合わせてねじを選んでください

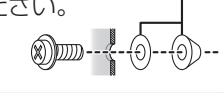
③ 皿ねじ×8  
(M5×6 mm)



② 座付きねじ×6  
(M5×6 mm)



不安定な場合には、④ スペース/両面テープ（各4）で取り付けを補強し、固定してください。



### お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

### 4 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する。

- ショート事故防止のため、電源コードのコネクタは、必ずすべての配線をすませてから接続してください。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード（別売）があります。

### 5 ナビゲーションユニットをセンターコンソールに取り付ける。

### 6 バッテリーの端子を元に戻す。

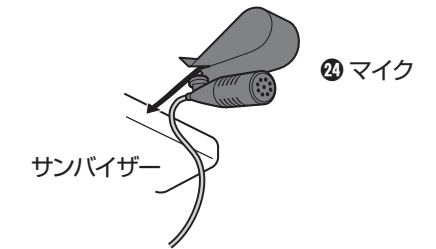
## マイクの取り付けかた

CN-HW880D

- Bluetooth 対応の携帯電話を本機にワイヤレス（無線）で接続すると、このマイクを介してハンズフリー通話ができます。
- マイクの感度がよくなるように、サンバイザーの中央または右端（左ハンドル車は左端）に取り付けてください。
- 発声する人から20 cm～40 cm離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると通話音質悪化の原因になります。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。

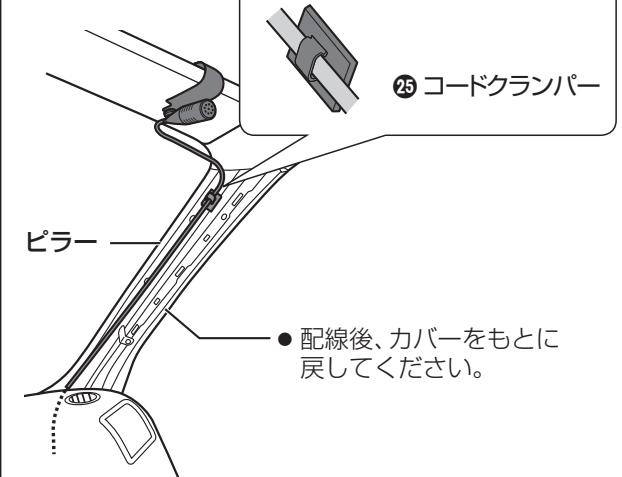
### 1 車のサンバイザーにマイクを取り付ける

- 無理に取り付けしないでください。クリップを破損する場合があります。



### 2 コードを引き回す

コードの要所を固定する。



● 配線後、カバーをもとに戻してください。

### お願い

- 必ず、付属のマイクを使用してください。
- ノイズを避けるため、他のコードとは離してください。



# 地上デジタルアンテナの取り付けかた

地上デジタルアンテナは、左右1対ずつ(A、B)あります。

② 地上デジタルアンテナコード・A (4 m)

④ 地上デジタルアンテナ・A

② 地上デジタルアンテナコード・B (4 m)

④ 地上デジタルアンテナ・B

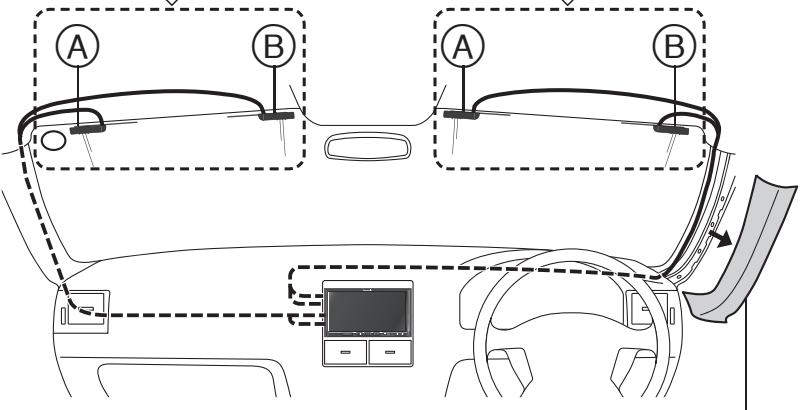
- アンテナとコードのマーク(A、B)と向きを必ずご確認ください。  
[同じマーク(A、B)のものどうし接続します]
- アンテナは3層構造です。

分解図

タグⅢ 給電部 フィルム  
タグⅠ アンテナ  
タグⅡ エレメント セパレータ

必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。

- サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 左ハンドル車の場合も、図のとおり貼り付けてください。

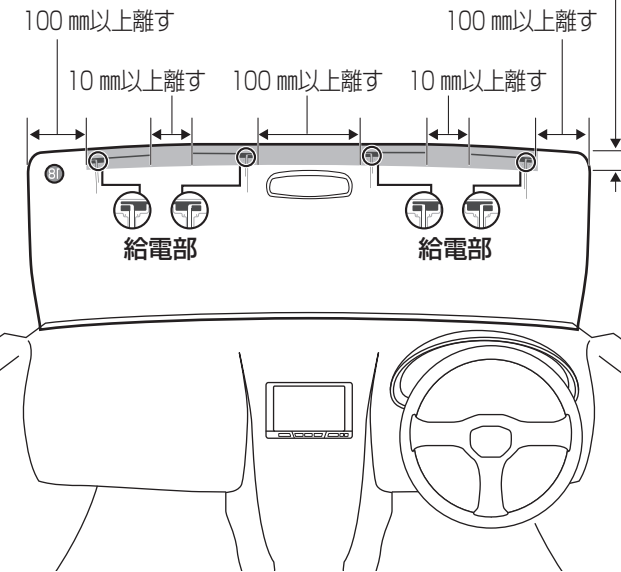


配線時は、カバーを取りはずします。(左側も同様に)

## 貼付位置について

性能を十分発揮するために、必ず指定の位置(■部)に、正しい向きで貼り付けてください。

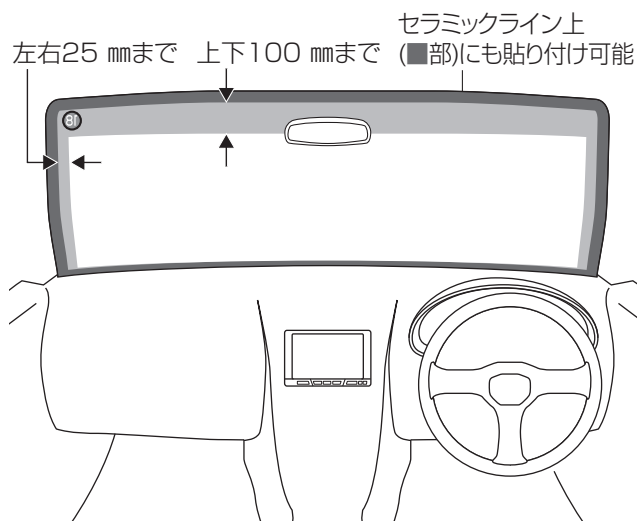
- 給電部をフロントガラス上部の車体金属部分の近く(フロントウィンドウ上端から25mm以内)に貼り付けてください。(セラミックライン上にも貼り付けられます。)



## 国土交通省の定める保安基準について

国土交通省の定める保安基準\*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

\*保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。



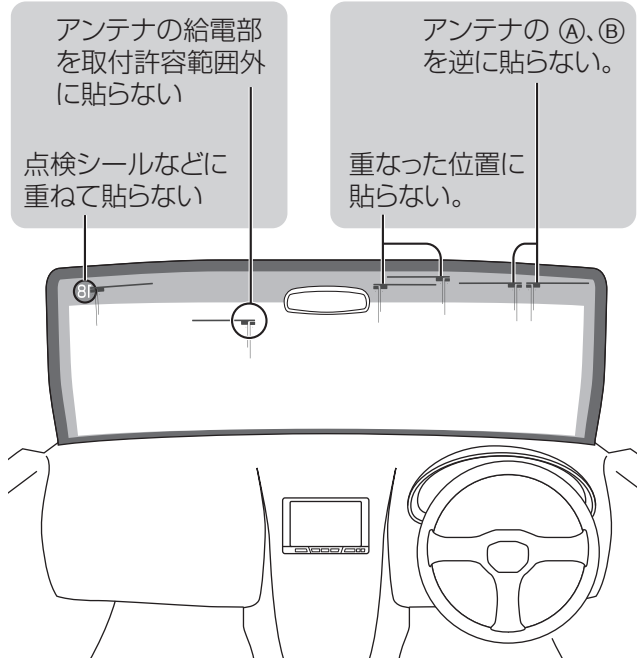
## アンテナ貼り付け時の留意点

- アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めして、アンテナを貼り付ける位置(左右)をご確認ください。(貼りなおせません)
- アンテナを貼り付ける前に、付属のクリーナーで、設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。
- ガラス面が完全に乾いていない状態でアンテナを貼り付けると、接着不良などによるはがれの原因になります。ガラスが十分に乾いた状態で作業を行ってください。
  - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
  - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10cm以上離して貼り付けてください。

## 誤った貼り付けかた

❌ 下記のような貼り付けは、絶対にしないでください。

国土交通省の定める保安基準に適合しません。 アンテナの性能を十分に発揮できません。



# B-CAS カードリーダーの取り付けかた

センターコンソールの横などに取り付ける。

② B-CAS カードリーダー  
両面テープ  
裏紙をはがす。

- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。

**販売店様へお願い**

- B-CAS カードは、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要です。パッケージを開封すると、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意されたことみなされますので、開封せず、そのままお客様へお渡しください。

**お願い**

- お使いになる前にB-CASカードを挿入してください。
- 貼り付ける前に、設置面の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。
- 以下のところには取り付けしないでください。故障の原因になります。
  - ・水のかかる場所
  - ・足で踏まれる場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
  - ・B-CASカードの出し入れの妨げになるところ

## アンテナを貼り付ける

右側のアンテナの貼り付けかたを例に説明しています。左側のアンテナも、右側と同様に貼り付けてください。

- フロントガラスにアンテナを貼り付ける。**
  - 地上デジタルアンテナ・AのタグⅠを持ってセパレータをはがし、貼り付ける。
    - フィルムを強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
    - フィルム・エレメントの糊面に触れないでください。
    - 貼付位置を確認してから貼り付けてください。
  - タグⅡを持ってセパレータをはがし、エレメントをしっかりガラス面に密着させる。
    - 矢印の方向に、エレメントに沿って指などで均等に押付け、たわみや気泡が残らないようにガラス面に密着させてください。
    - 車外から見て、エレメントがガラス面に密着していることを確認してください。
  - タグⅢを持ってフィルムをはがす。
    - エレメントがガラス面に貼り付いていることを確認しながら、タグⅢを持って、ゆっくりとはがしてください。
    - エレメントがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してエレメント上をこすり、再度はがしてください。
- 地上デジタルアンテナ・Bも同様に貼り付ける。

- アンテナコードを取り付ける。**
  - 車の内張り(ピラーのカバー)を取りはずす。
  - アンテナコードのA・Bを確認して裏紙をはがし、
    - 地上デジタルアンテナコード・A
    - 地上デジタルアンテナコード・B
 裏紙をはがす
  - アンテナコードの端子を給電部に貼る。(必ずAとA、BとBを組み合わせてください。)
    - アンテナコードの端子の向きを必ず確認してから貼り付けてください。
  - 地上デジタルアンテナコード・A(逆L字型)
    - 地上デジタルアンテナ・A
 目印に先端を合わせる
  - 地上デジタルアンテナコード・B(L字型)
    - 地上デジタルアンテナ・B
- コードを引き回す。
  - 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。デジタルテレビの音声に雑音が入る原因になります。
- アンテナコードをナビゲーションユニットに接続する。(※裏面)
  - コードの要所を固定する。
  - コードクランパー
  - 配線後、カバーをもとに戻してください。

## GPS アンテナの取り付けかた

- 取り付ける前に
- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
  - 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
  - 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10cm以上離して取り付けてください。

### ダッシュボードやリヤトレイの上に 取り付ける場合(推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。

❌ コードをドライバーなどの先のとがったもので押しついたりしないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

- GPS アンテナ
- 金属シート
- 裏紙をはがす。
- 20cm以上
- コードクランパー  
コードの要所を固定する。

**お知らせ**

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(取扱説明書操作編)にご相談ください。

**お願い**

- 金属シートは、必ず、付属の金属シートを使用してください。折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障したり、使えなくなる場合があります。

### 車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける。

- GPS アンテナ
- 保護シート
- 裏紙をはがす。
- 防水ゴム(裏面)

- ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- トランクのゴムパッキンに平行にあてる。

⑤ コードクランパー  
コードの要所を固定する

- 国土交通省の定める保安基準\*に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

\*道路運送車両の保安基準 第18条「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添 20「外装の技術基準」

**お願い**

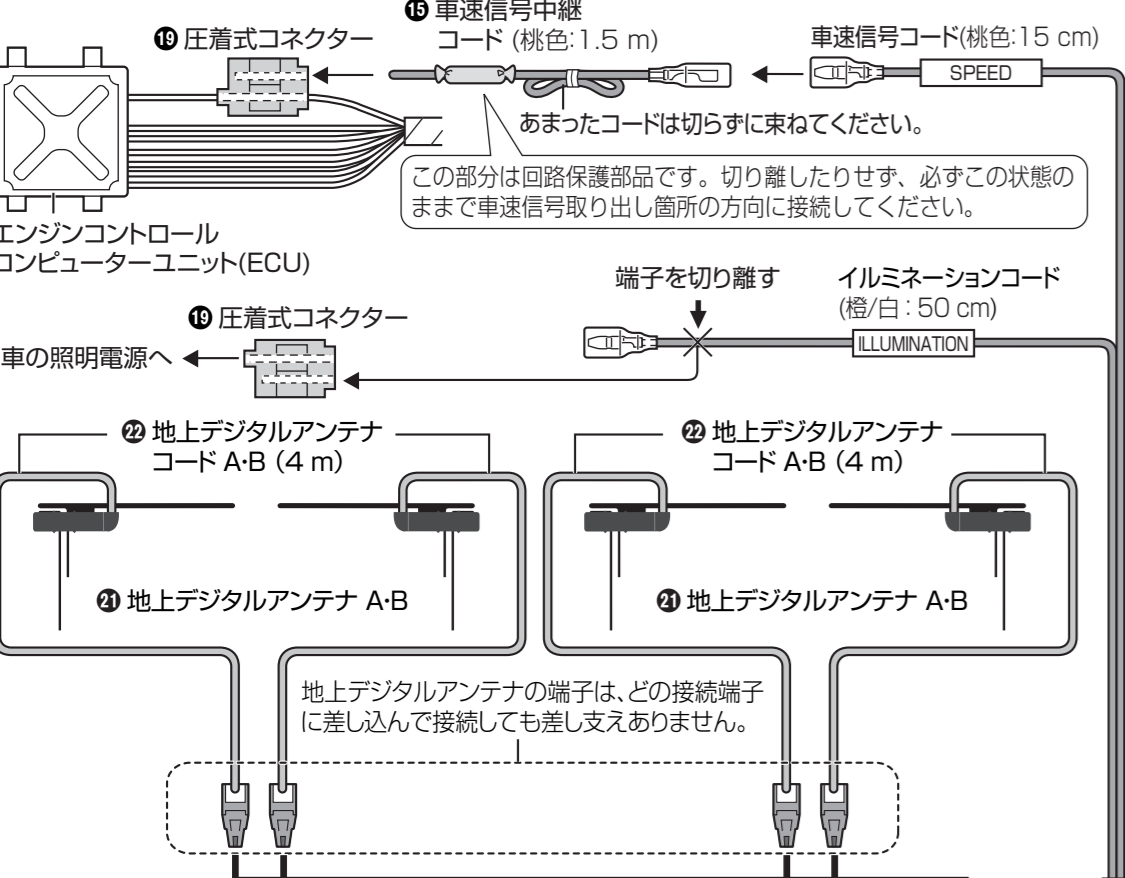
- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。



# 配線のしかた

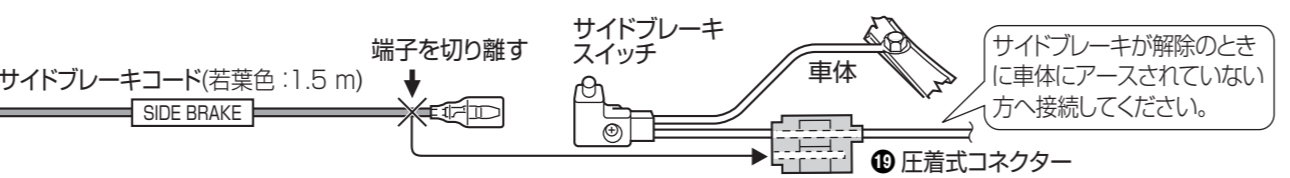
## 車速信号コードを接続する

車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。



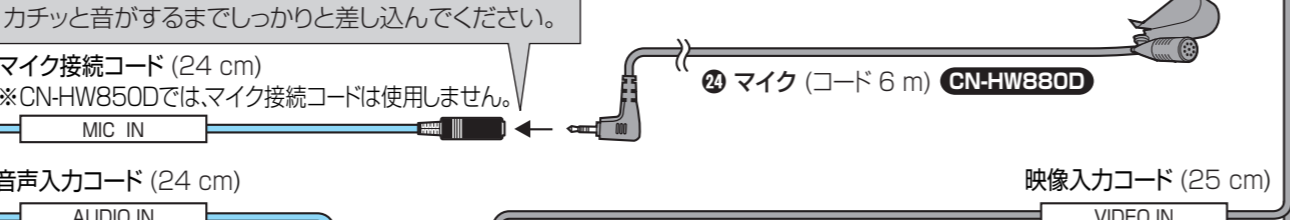
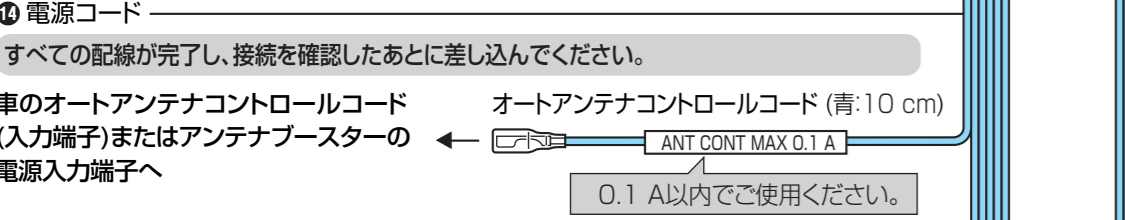
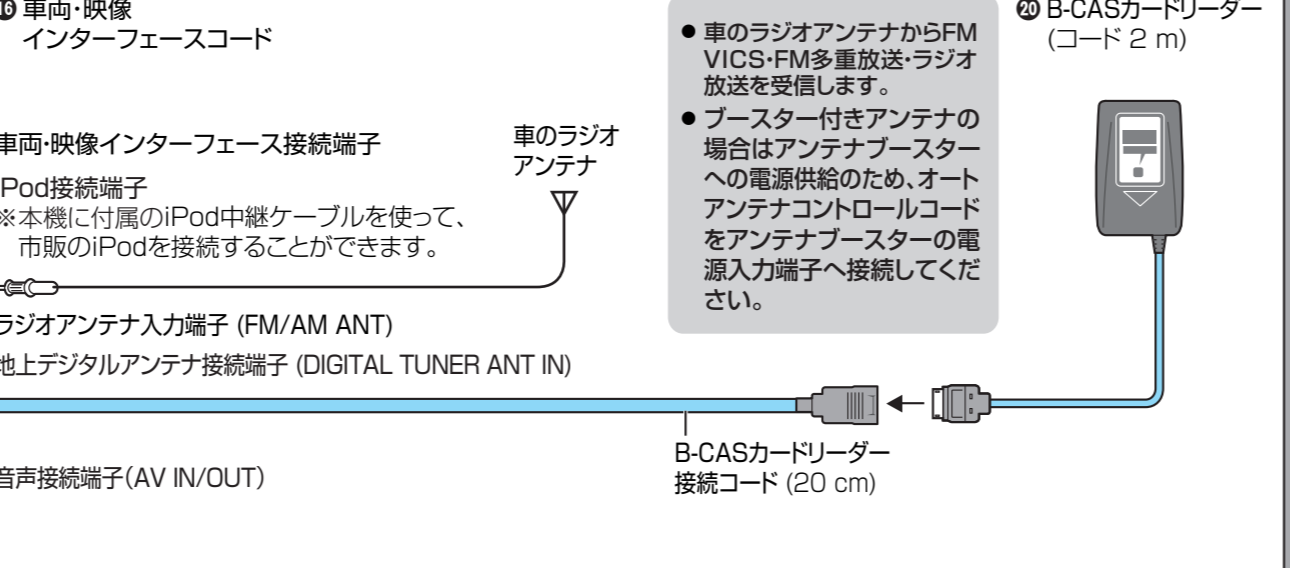
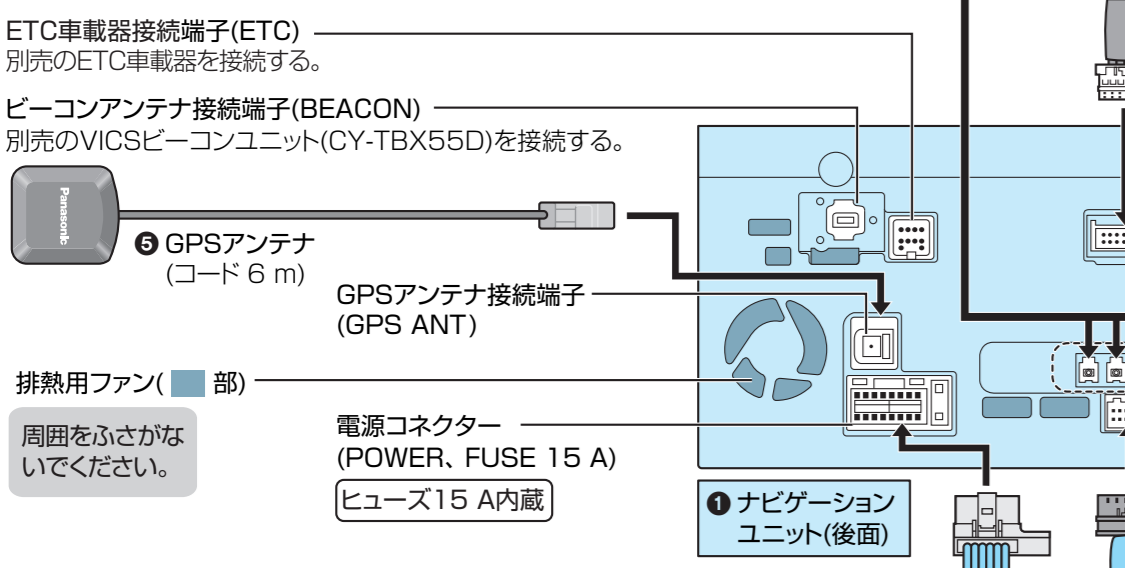
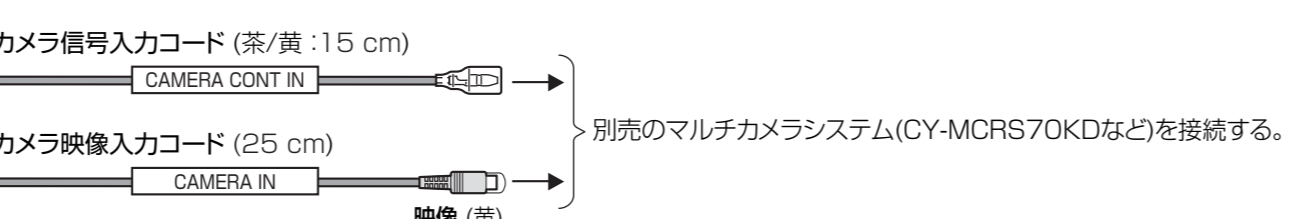
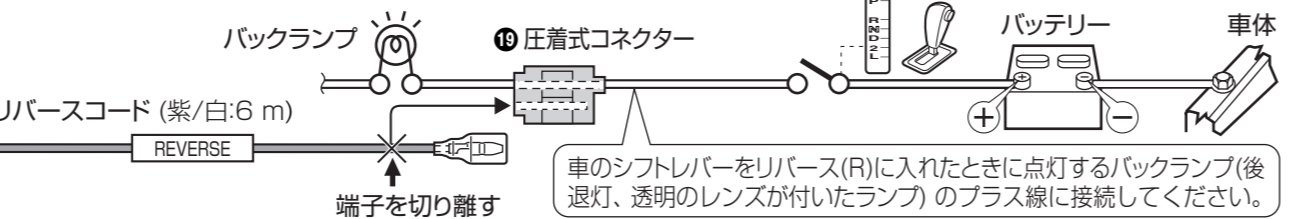
## サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキコードは必ず接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。

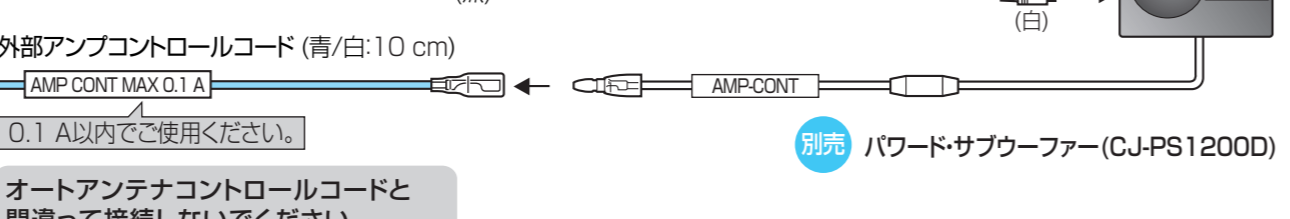
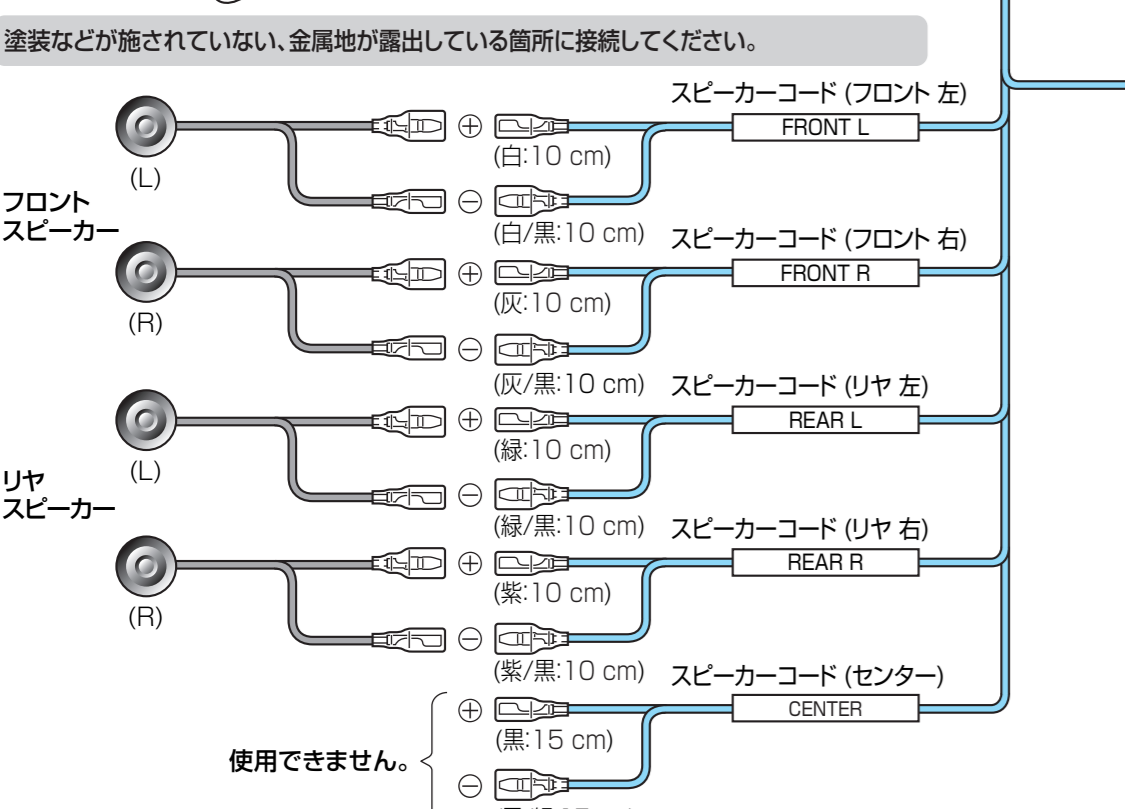
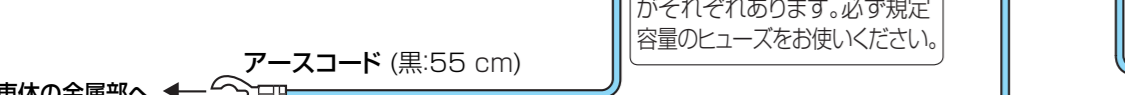
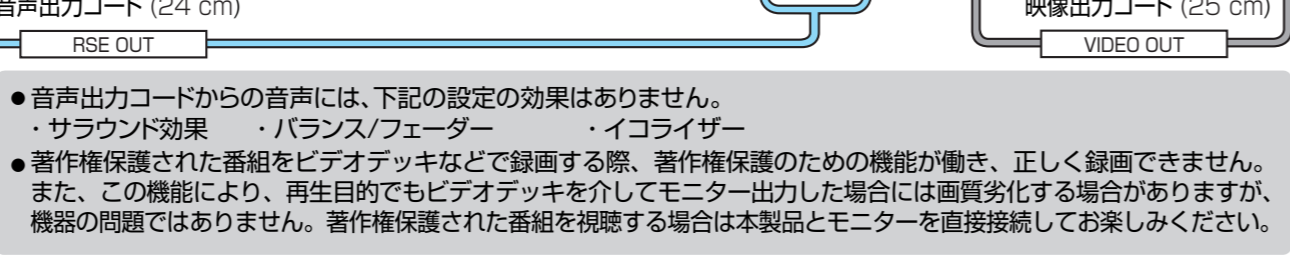
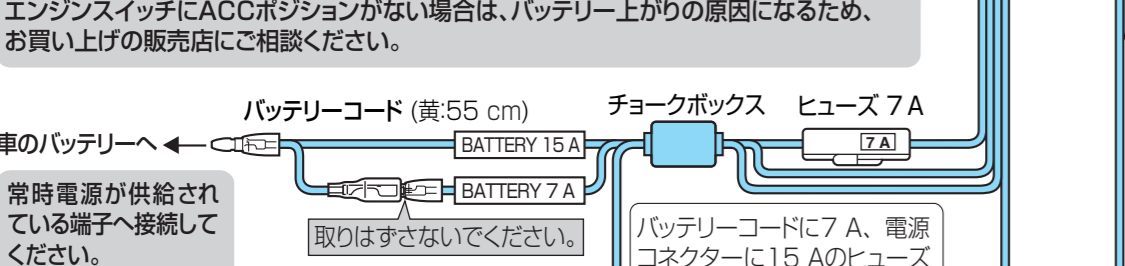
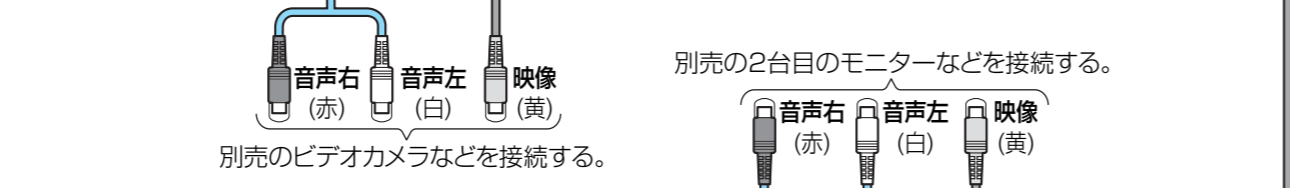
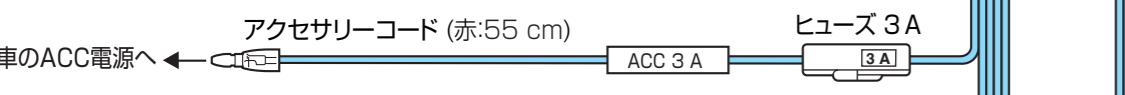


## リバースコードを接続する

リバースコードは必ず接続してください。自車位置が正しく表示されない場合があります。



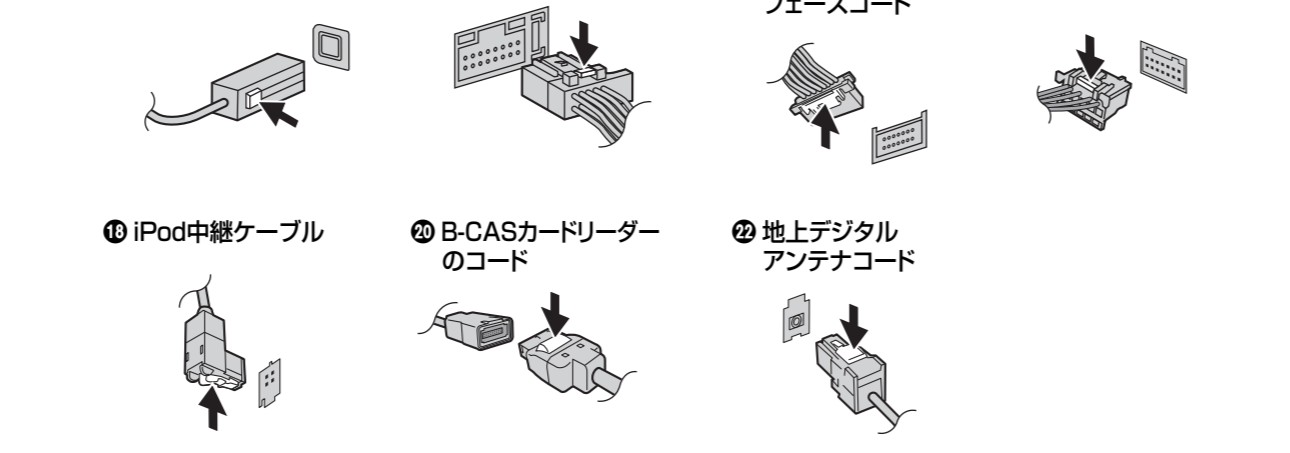
- ラジオアンテナの設定をしてください。(※「取り付け配線の確認」)
- 外部アンテナコントロールコードと間違えて接続しないでください。



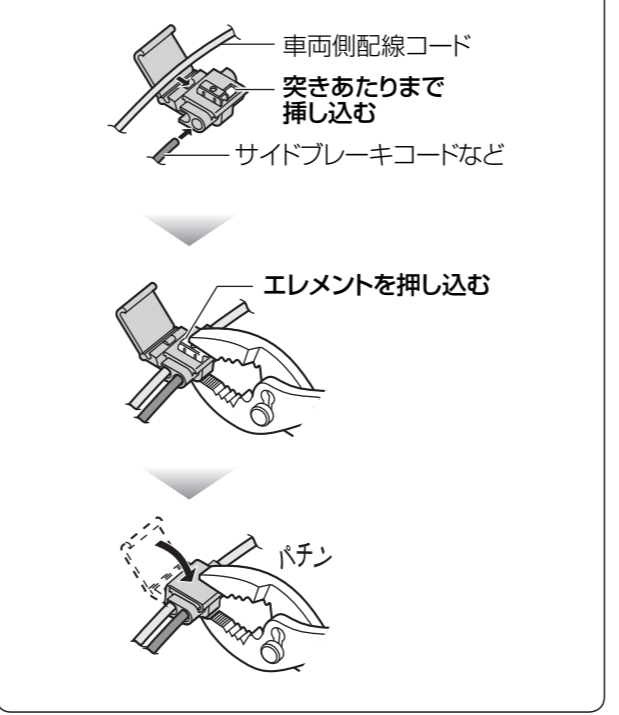
- 最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのスピーカーを使用してください。
- スピーカーコードは、各スピーカーへ正しく接続してください。スピーカー破損の原因になります。
- 使用しないスピーカーのコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- 接続したスピーカーに合わせてスピーカーの設定をしてください。(※取扱説明書 操作編)

## ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。



## 圧着式コネクタの取り付けかた



## お願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- コードは高温部や車体の金属部との接触を避け、コードクランプや市販のテープなどで固定してください。
- ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(※取扱説明書 操作編)にヒューズの交換を依頼してください。
- 圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。
- シール付きの端子は、使用しないときはシールをはがさないでください。
- ノイズ防止のため、地上デジタルアンテナコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーションユニットの前面に隠すことができるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

## VICS ビーコンユニット

電波 / 光ビーコンから VICS 情報を受信できます。

